

令和5年度 大和町立小野小学校 学校経営グランドデザイン（全体構想図）

(1) 教育目標

心豊かで、自ら学ぶ、心身ともにたくましい 児童の育成  
～明るく・賢く・強く生きる子供～

(2) 目指す児童像

- ・明るく生きる子供（徳育）〈もみじのように明るく〉
- ・賢く生きる子供（知育）〈水芭蕉のように賢く〉
- ・強く生きる子供（体育）〈七ツ森のように強く〉

(3) 目指す学校像

子供にとって学びがいがあり、教職員にとって働きがいのある学校

(4) 令和5年度努力事項

持続可能な学校体制の構築（学びの保証と感染症対策）と校務の効率化（働き方改革）

令和5年度（2023年）の重点努力事項

「子供の命を守ること 育むこと」

- 1 日々の授業の充実
  - ・校内研究（算数）及び宮床中との連サポの推進
  - ・中・高学年での一部教科担任制の継続
  - ・自主研修（論文、ミニ研修等）の実施と継続
- 2 礼儀作法教育の推進
  - ・礼儀作法虎の巻による指導の徹底
  - ・児童会による啓蒙と実践
- 3 感染症に留意した新しい生活様式の継続
  - ・コロナ禍での教育課程の実施
- 4 特別な配慮を必要とする児童への指導の充実
  - ・特別支援 Co を中心とした組織的な対応
  - ・関係機関やSSW・SCとの関係強化
- 5 教職員の働き方改革の推進
  - ・Google Workspace を活用した校務の効率化
  - ・小野小ポータルを活用した情報共有
  - ・定時退庁日の設定と地域・保護者への周知

学習指導要領の趣旨

- ◎予測困難な未来社会を切り拓くための資質の資質能力の育成
- 3つの資質能力の明確化
  - ・生きて働く知識・技能
  - ・思考力・判断力・表現力
  - ・学びに向かう力・人間性
  - ・社会に開かれた教育課程
- カリキュラムマネジメント
  - ・児童の実態、地域の実態の把握
  - ・教科横断的な視点
- 授業改善
  - ・主体的・対話的で深い学び
  - ・各教科等の「見方・考え方」

これからの大和町

- 【大和町第5次総合計画（令和4年度～令和13年度）】
- ◎まちづくりの理念 みんなが誇りと愛着を持って住み続けられるまちの実現
  - 大和町の強み 恵まれた自然との共生 安全・安心な地域社会
  - 課題 人口減少 少子高齢化

令和6年度（2024年）の小野小学校

・児童数 663（※令和7年度は605）

令和14年度（2032年）の小野小学校

・児童数 200・・・